README.md 2024-03-29

目次

- 1. 環境
- 2. 開発環境構築
- 3. テスト環境のデプロイ方法

環境

言語・フレームワーク	バージョン
Vue.js	^3.4.21
Node.js	^18.0.0
PostgreSQL	^8.11.3
AWS CDK	^2.129.0
AWS SDK	^3.521.0
主な AWS サービス	バージョン
Aurora PostgreSQL	16.1
Aurora PostgreSQL	16.1
	16.1
S3	16.1

Lambda

その他のパッケージのバージョンは package.json を参照してください

開発環境構築

CDK CLI と Node.js v18 以降をお使いのマシンにインストールする必要があります。

テスト環境のデプロイ方法

以下の3ステップで backend と frontend のデプロイが完了します。

3つ目のステップは、初めてデプロイする際のみ必要です。2度目以降は行う必要がありません。

ステップ 1

ターミナルで frontend ディレクトリに移動し、以下のコマンドを実行してください。 (npm $\, \dot{\mathbf{1}} \,$ コマンドで パッケージはインストールされた状態を前提としています)

npm run build

ステップ 2

ルートフォルダにある .env ファイルを以下の環境変数例と環境変数の一覧を元に作成します。

#-----# CDK 共通 #-----

AWS_ACCOUNT=1234567890 AWS_REGION=eu-west-1

AWS_STAGE=test

README.md 2024-03-29



.env ファイルを作成後、ルートディレクトリに移動し、以下のコマンドで開発環境をデプロイします。 (npm i コマンドでパッケージはインストールされた状態を前提としています)

npm run deploy:dev

このコマンドは、デプロイする AWS アカウントの認証情報が default として .aws/credentials に設定されていることを前提としています。 認証情報が default 意外に保管されている場合は、それに応じて package.json ファイルの script -> deploy:dev -> --profile パラメータをを変更するか、もしくは AWS_ACCESS_KEY_ID と AWS_SECRET_ACCESS_KEY を .env に直接書き込んでください。 アカウントの認証情報設定方法:https://docs.aws.amazon.com/ja_jp/cli/latest/userguide/cli-configure-files.html#cli-configure-files-methods

ステップ3

ステップ 2 完了後のコマンドアウトプットに含まれている vueappenv の値をすべてコピーし、frontend/.env に貼り付けてください。 以下のような環境変数となります。

```
VUE_APP_COGNITO_USER_POOL_ID=eu-west-1_123example
VUE_APP_COGNITO_CLIENT_ID=example23rui3asldjfblasie
VUE_APP_API_ENDPOINT=https://example.execute-api.eu-west-1.amazonaws.com/prod/
VUE_APP_MEDIA_BUCKET_URL=https://example-media-bucket.s3.eu-west-1.amazonaws.com
VUE_APP_SITE_URL=https://example.cloudfront.net
VUE_APP_TIKTOK_CLIENT_KEY=exampleClientKey2384
```

```
Outputs:
beta-sls.restapiEndpointC67DEFEA = https://jykscv2dse.execute-api.eu-west-1.amazonaws.com/prod/
beta-sls.vueappenv =

VUE_APP_COGNITO_USER_POOL_ID=eu-west-1_lsbG59UTx
VUE_APP_COGNITO_CLIENT_ID=1ene9r84v0nph083mfapian496
VUE_APP_API_ENDPOINT=https://jykscv2dse.execute-api.eu-west-1.amazonaws.com/prod/api
VUE_APP_MEDIA_BUCKET_URL=https://beta-sls-media-bucket.s3.eu-west-1.amazonaws.com
VUE_APP_SITE_URL=https://dlw13qig30duba.cloudfront.net
VUE_APP_TIKTOK_CLIENT_KEY=awjyh1u68gdcwy0x

Stack ARN:
arn:aws:cloudformation:eu-west-1:666819569462:stack/beta-sls/bc3da550-e44f-11ee-8374-0acabcc05241
```

frontend/.env ファイルを作成後、frontend ディレクトリに移動し、以下のコマンドでフロントエンドをビルドします。

README.md 2024-03-29

npm run build

ビルドが完了したら、ルートディレクトリから以下のコマンドで開発環境を再デプロイします。

npm run deploy:dev

動作確認

npm run deploy:dev コマンドが完了しましたら、アウトプットに含まれている VUE_APP_SITE_URL のURLにアクセスできるか確認し ます。

フロントエンドにアクセスできたら成功です。

環境変数の一覧

/.env

変数名	例	役割
AWS_ACCOUNT	1234567890	AWS アカウントの一意の識別子
AWS_REGION	eu-west-1	アプリケーションをデプロイする AWS リージョン
AWS_STAGE	dev, prod 等	CDKが作成する全てのリソース名に、 APP_NAME と共に接頭辞として使用されます
APP_NAME	туарр	CDKが作成する全てのリソース名に、 AWS_STAGE と共に接頭辞として使用されま す
DB_NAME	myapp	デフォルトで作成されるデータベース名前
DB_USER	examplename	デフォルトで作成されるデータベースのマス ターユーザー名
DB_PASSWORD	examplepassword	デフォルトで作成されるデータベースのマス ターパスワード
ENCRYPTION_KEY_STRING	example1234567890IIJ1x1s6yH1cox7oBMAXDxWeU4=	標準の8ビットASCIIエンコーディングを各文字に使用する場合、32文字(256-bit) のランダムな文字列を使用してください
TIKTOK_CLIENT_KEY	exampleclientkey	TikTok API へのアクセスに使用されるクライ アントキー
TIKTOK_CLIENT_SECRET	exampleclientsecret	TikTok API へのアクセスに使用されるクライ アントシークレット
TIKTOK_CLIENT_AUDITED	false	未監査クライアントからアップロードされた すべてのコンテンツはプライベート表示モー ドに制限されます。監査を受け、通った後以 下の環境変数を true にすると、TikTokへ一般 公開モードで投稿します。参照: https://developers.tiktok.com/doc/content- sharing-guidelines/

/frontend/.env

フロントエンドの 環境変数は npm run deploy:dev コマンド完了時に Output として自動的に生成されます。

README.md 2024-03-29

	変数名	例	役割
	VUE_APP_COGNITO_USER_POOL_ID	eu-west-1_example	Cognito ユーザープールの一意の識別子
	VUE_APP_COGNITO_CLIENT_ID	example0nph083mfapian496	Cognito クライアントの一意の識別子
-	VUE_APP_API_ENDPOINT	https://example.execute-api.eu-west- 1.amazonaws.com/prod/api	アプリケーションのバックエンド API の エンドポイント
	VUE_APP_MEDIA_BUCKET_URL	https://example-media-bucket.s3.eu-west- 1.amazonaws.com	アプリケーションで使用するメディアバ ケットの URL
_	VUE_APP_SITE_URL	https://example.cloudfront.net	アプリケーションのホストされているサ イトの URL
	VUE_APP_TIKTOK_CLIENT_KEY	example68gdcwy0x	TikTok API へのアクセスに使用されるク ライアントキー

(トップへ)